

## 第4学年 図画工作科学習指導案

**題材名** 「新・室見川河童伝説」～河童さん、河童さん、もどっておいで室見川に～ (絵に表す)

**本題材の指導にあたって**

このような題材を

- 本題材のねらいは、「室見川河童王国」のTさんのお話から、飯盛山に潜んでいる河童が室見川でしたいことを考え、将来にむけて、河童が住めるような美しく楽しい室見川への夢や願いを、想像を働かせて絵に表すことである。  
本題材の開発にあたっては、
  - ・ 早良区役所の室見川に関するパンフレットから「室見川河童王国」代表・Tさんの「T釜」を尋ね、河童のお話のための来校をお願いすることにした。
  - ・ 教師も図工ノートに自分の思いや構成要素を書き、ミニラフスケッチ、クロッキーを取り入れた線描、下地塗り、彩色までを試作し、下地塗りには、重色しやすい透明アクリル絵の具を使うことにした。
  - ・ 河童の実在感を持たせるために、河童の手・足跡・頭の皿を粘土で作り、ブラックボックスに仕立て、発想・構想段階の導入に使い、子どもたちの河童伝説への興味・関心を高めることにした。
- 主な指導の内容は、次の通りである。
  - ・ 河童の生態や生活の面白さに想像を膨らませ、河童が願う室見川の生活の楽しさや自然の美しさを絵に表そうとすること。
  - ・ 自分の思いを持ち、かくもの大きさや位置など画面構成を工夫すること。
  - ・ かくものの形・動きの線描や混色・重色などの彩色技法の工夫をすること。
  - ・ 異学年や地域の人等（飯盛山の河童の子どもや大人が人間に紛れて見に来ていると仮定）と鑑賞会を開き、自分や友達作品のよさを味わうこと。
- 本題材の価値は、次の通りである。
  - ・ 室見川という身近な自然の宝庫とそれに纏わる伝説、地域の自然保護活動「室見川河童王国」に関わっていること。
  - ・ 4年生の総合的な学習「わたしたちの室見川」や理科「生き物を調べよう」、「灯明祭り」の地域行事、家庭生活でも度々訪れて室見川に慣れ親しんでいること。国語「アップとルーズ」の学習から伝えたいことに合わせて映像を選ぶ効果や理科「月の観察」から夜の風景に興味があること。
  - ・ 想像を膨らませながら、夢や願いを画面構成や混色・重色などの彩色技法を工夫して絵に表すこと。
  - ・ 時刻の風景の色を表わすために下地塗りに透明アクリル絵の具を使うこと。
- 教科書題材との関連については、次の通りである。
  - ・ 3・4年生図画工作科教科書下巻の「ゆめを広げて」（想像したことを絵に表す）
  - ・ 前学年「アジアの花をさかせよう」（想像したことを絵や立体に表す）
  - ・ 次学年の「いつまでもいつまでも」（想像したことを絵や立体に表す）

このような子どもだから

- 総合的な学習を通して、室見川の自然や動植物、施設の楽しさや美しさを味わい、また環境の現状も感じている。学習や地域行事「灯明祭り」を通して地域活動に関わる喜びを味わっている。お話の会「おっきょちゃんとかっぱ」の読み聞かせや早良区役所の資料から「室見川河童王国」に関心を持っている。
- 1学期題材「A小1番の木」で自分の思いから選んだ一本の木を観察して一番の理由が伝わるように大きさや形、色を工夫して描いている。
- 想像を働かせて夢や願いをよりよく絵に表そうと様々な情報を探し求め、表現に生かすことは十分でない。

このような子どもに

- 夢や願いが伝わるように絵に表すため、自ら様々な情報を探し求め、表現に生かそうとする。
- 自分の思いを持ち、資料やミニラフスケッチをもとに画面構成を工夫することができる。
- 形や動きの線描や水彩絵の具の混色・重色などを工夫してかくことができる。
- 自他の作品のよさを味わうことができる。

このような展開で

- |  |   |  |
|--|---|--|
| (1) 探索活動<br>「自分の思い探し」                      | → | ○ 飯盛山に潜む河童の室見川への夢や願いを考え、将来の室見川へと残していく楽しく美しい新・室見川河童伝説の絵をかく多様な場面の話し合いと交流活動をさせる。<br>「いつ、どんな河童が、どこで、どんなことをして、どんな気持ちでいるところ」       |
| (2) 探索活動<br>「イメージづくり」                      | → | ○ 河童の特徴と生活の資料を提示する。<br>○ 河童の周りの風景の資料を提示する。<br>室見川の時刻による色の変化の資料を提示する。   |
| (3) 探索活動<br>「材料探し」「形探し」                    | → | ○ 河童の動き・表情の資料を提示する。<br>河童の周りの風景となる資料を提示する。<br>○ 美しくかくための水彩絵の具の使い方の資料を提示する。   |
| (4) 探索活動<br>「色探し」「技探し」                     | → | ○ 河童の色のいろいろの資料を提示する。<br>○ 時刻の風景の彩色の違いの資料を提示する。<br>(T作「月明かり」ゴッホ作「夜のカフェ」「糸杉」)<br>○ 近・中・遠景をかく混色・重色・筆のタッチ・スパッタリングの技法の資料提示と演示をする。 |
| (5) 探索活動<br>「作品のよさ探し」<br>(新・室見川河童伝説のお話づくり) | → | ○ 自分がかいた絵のお話と工夫点の発表メモを書かせる。<br>○ 3年生や地域の人と共に鑑賞会を開き、自他の作品のよさを味わわせる。   |

指導計画（全9時間）

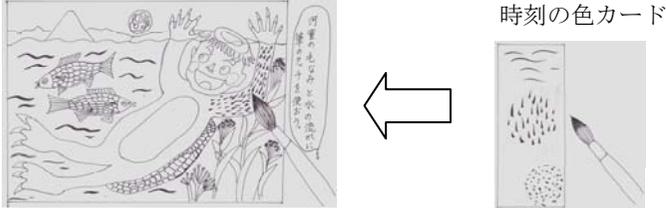
学習過程	時間目	主な学習活動と内容	展開の工夫
感受・着想		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他教科等と関連づけた探索活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合的な学習「わたしたちの室見川」</li> <li>・ 理科「生き物を調べよう」「月の動き」</li> <li>・ 国語「アップとルーズ」</li> <li>・ 読み聞かせの会</li> </ul> </li> <li>○ 総合的な学習「わたしたちの室見川」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室見川のよさ調べ</li> <li>・ 「室見川河童王国」Tさんのお話</li> <li>・ 河童の生態や生活調べ</li> </ul> </li> <li>○ 理科「生き物を調べよう」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葦などの室見川の草花</li> <li>・ 室見川の四季の自然観察</li> </ul> </li> <li>○ 理科「月の動き」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月の観察</li> </ul> </li> <li>○ 国語「アップとルーズ」</li> <li>○ 読み聞かせの会「おっきょちゃんとかっぱ」「河童がらっぱ」など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新・室見川河童伝説への興味・関心が高まるように、インターネットや本などで河童の生態や生活について調べさせる。</li> <li>○ 飯盛山に河童が潜んでいること、30年前に室見川にいた河童は室見川の自然がもとの美しさを取り戻すように願っていることの想像を膨らませるように、室見川の実地観察活動「室見川河童王国」代表の陶芸家、Tさんに河童についてお話をしてもらおう場を設ける。</li> <li>○ 室見川の自然の近・中・遠景や夜の色を捉えられるように葦などの草花、昆虫、河原の四季の風景、飯盛山、月の観察などのミニスケッチをさせる。</li> </ul>
発想・構想	1  2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探索活動「自分の思い探し」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつ、どこで、どんな河童が、何をして、どんな気持ちでいるところ</li> </ul> </li> <li>○ 探索活動「イメージづくり」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河童のすがた</li> <li>・ 河童の生活</li> <li>・ 河童の周りの風景</li> <li>・ 室見川の時間帯</li> </ul> </li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 河童達の室見川への夢や願いについて話し合う。           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Tさんの話を想起し、飯盛山の「河童の・足跡・頭の皿」のブラックボックスを触り、河童が飯盛山に潜んでいることを想像すること。</li> <li>○ 河童が昔のような室見川の美しさを取り戻すように願っていること。</li> <li>○ 河童が室見川にもどって遊びたいと思っていることを考えること。</li> </ul> </li> <li>2 表したい自分の思いについて話し合う。           <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">飯盛山にひそんでいる河童達に室見川の美しさや楽しさを知らせるために、どんな「新・室見川河童伝説」の絵をかくか考えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 河童の生活や好きなものなど調べたことを想起し、飯盛山の河童達が、室見川でどんなことをしているところをかきたいか思いついたことを次々にカードに書き、掲示して交流する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どんなことをしているところ（花見・月見・紅葉狩り・雪合戦・魚釣り・昆虫採集・木登り・サッカー・野球・キャンプ・散歩など）</li> </ul> </li> <li>○ 図工ノートに絵にしたいところを書き並べ、「自分の思い探し」をし、一番表したいところを決めること。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつ（季節・朝・昼・夕・夜・明け方）</li> <li>・ どんな河童が（子ども・母・父・祖父母・兄弟など）</li> <li>・ どこで（上流・滝・河原・水中・葦原・大きな木・桜並木など）</li> <li>・ どんな気持ちで（楽しい・うっとり・のんびり・がんばっているなど）いるところ</li> </ul> </li> <li>○ 室見川のミニスケッチや写真資料を見ながら、河童の周りの近景や遠景にかくものを考え、図工ノートにかくこと。</li> </ul> </li> <li>3 構成を考え、簡単に小さなラフスケッチをいくつかかき、どのようにかくかを決める。           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語「アップとルーズ」を想起し、自分の思いを表すためには、アップがよいか、ルーズがよい考えてかくこと。</li> </ul> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもたちが、Tさんの話を想起し、河童が室見川に戻ってきて欲しいという願いを持つように、室見川の実地観察や楽しさ、Tさんの言葉、河童が潜んでいそうな飯盛山の池や林の風景のプレゼンテーションを教師の説明を添えて見せる。</li> <li>○ 子どもたちが、「新・室見川河童伝説」の絵をかくことへの興味・関心が高まるように、河童の実在感が湧いてくる飯盛山に潜む「河童の・足跡・頭の皿」のブラックボックスを準備し、触らせる。</li> <li>○ 「新・室見川河童伝説」の発想が広がるように、これまで河童について調べてきたことを振り返りながら、河童が室見川でどんなことをしているところをかきたいか思いついたことを次々にカードに書き、黒板に掲示して話し合わせ、まだ友達が思いついていないことを思いつく楽しさを味わわせる。</li> <li>○ 子どもが自分の思いを表す絵の構想を持てるように、探索活動のコーナーを設置し、自由に見て回るようにする。図工ファイルの本やインターネットの資料、室見川のミニスケッチも振り返らせる。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河童の姿いろいろ</li> <li>・ 「河童の生活図鑑」の本（食・住・遊びなど）</li> <li>・ 室見川の上流・中流・下流の自然の写真</li> <li>・ 室見川の彼岸花・葦など草花の写真</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>

表現	3	○ 探索活動 「材料探し」 ・ クロッキーペンの色選び	4	自分の思いを線で表す。 自分の思いが伝わるように、かくものの大きさや位置や形を工夫して、線をかこう。	○ 自分の思いが線描や色で表されるように、探索活動のコーナーを付加して設置し、自由に見て回るようにする。自分の図工ファイルや総合的な学習のファイル、ミニスケッチも振り返らせる。 「おつきょちゃんと河童」などの絵本 ・ 室見川の赤い草花・黄色の草花・青い草花の写真 ・ 室見川の彼岸花・葦・草花のミニスケッチ ・ 室見川の昆虫の写真 ・ 室見川の風景の写真やミニスケッチ ・ 理科の教科書「月の観察」 ・ 室見川の四季の観察（朝・昼） ・ 月の観察（夕方・夜） ・ 朝・昼・夕・夜・明け方の室見川の写真資料 ・ アートクラブTさん作「月明かり」 ・ ゴッホ作「夜のカフェ」「糸杉」 など ○ 個の表現に応じた資料を準備し、提示する。 ・ 桜並木の写真 ・ 紅葉のミニスケッチ ・ 雪景色の写真 など ○ 透明アクリル絵の具は、乾いたらとれなくなるので薄く塗り重ねること、下地の要らないところは塗り残すことを知らせる。 ○ 彩色の技法が視覚的にわかるように、資料提示する。 ・ 水彩絵の具、筆、パレット、水入れなどの使い方 ・ 下地の色の違いによる時刻の感じ方の違い ・ たんぼの使い方 ・ 混色、重色、スパッタリングの仕方 など ○ 発色を試しながらかけるように、時刻の下地の色を塗った「試しぬりカード」を準備する。 ○ 彩色しやすいように、道具の置き方の図を提示する。 ○ 自分の思いをもっとよく表す工夫を自分で見つけることができるように、振り返り活動の場「自分の思いをみてみてコーナー」を設置し、自由に自分の作品を鑑賞し、教師や友達と共に、よさを味わったり、さらに工夫するところを考えたり、話し合ったりさせる。
	4	○ 探索活動 「形探し」 ・ 河童のすがたの形探し ・ 河童の動きの形探し ・ 河童の表情の形探し ・ 河童の周りの風景の形探し	○ 自分が表したいものに合うクロッキーペンの色（黒・茶）を選び、太い線は大きくかくとき、細い線は細かくかくときと工夫すること。 ○ 一番大切な「河童」をかくこと。 ・ 友達に河童のポーズをとってもらい、クロッキーをしてかく。 ・ 河童のいろいろなすがたの資料を参考にかく。 ・ 自分のイメージした河童の姿でかく。 ○ 近くの景色、中くらいの景色、遠くの景色にかくものを考えること。 ○ 飯盛山の河童達に室見川の水の美しさや楽しさが伝わるように、丁寧に美しくかくこと。		
鑑賞	5	○ 探索活動 「色探し」	5	自分の思いを色で表す。 自分の思いが伝わるように、色を工夫してかこう。	○ 透明アクリル絵の具は、乾いたらとれなくなるので薄く塗り重ねること、下地の要らないところは塗り残すことを知らせる。 ○ 彩色の技法が視覚的にわかるように、資料提示する。 ・ 水彩絵の具、筆、パレット、水入れなどの使い方 ・ 下地の色の違いによる時刻の感じ方の違い ・ たんぼの使い方 ・ 混色、重色、スパッタリングの仕方 など ○ 発色を試しながらかけるように、時刻の下地の色を塗った「試しぬりカード」を準備する。 ○ 彩色しやすいように、道具の置き方の図を提示する。 ○ 自分の思いをもっとよく表す工夫を自分で見つけることができるように、振り返り活動の場「自分の思いをみてみてコーナー」を設置し、自由に自分の作品を鑑賞し、教師や友達と共に、よさを味わったり、さらに工夫するところを考えたり、話し合ったりさせる。
	6	・ 時刻による下地の色探し ・ 河童の色探し ・ 時間帯による風景の色探し	○ 時刻に合わせて、透明アクリル水彩絵の具で薄く下地を塗ること。 ・ 河童・月など下地の色を塗るところ、塗らないところを考える。 ○ 水彩絵の具の使い方の基本を確かめること。 ・ 道具の置き方・使い方 ・ 混色・重色などの方法 ○ かきたいところやイメージが決まったところから彩色をすること。 ・ 河童が目立つように、周りの色との関係の河童の色探し ・ ミニスケッチ、資料・写真を参考に周りの風景の色探し ○ 飯盛山の河童達に室見川の水の美しさや楽しさが伝わるように、丁寧に美しくかくこと。		
鑑賞	7	○ 探索活動 「技探し」 ・ 「水彩絵の具の使い方」の基本的技探し ・ 混色、重色、筆のタッチの技探し ・ スパッタリングの技探し  ○ 探索活動 「もっと工夫探し」 ・ 自分の思いをみてみてコーナー	自分の思いをもっとよく表せるように、色を工夫してかこう。  ○ 自分の思いを表せているか振り返り、かきたいことがよりよく表せるように、重色や筆のタッチの工夫をすること。 ・ 河童のはっきりするように周りの景色や河童の重色をすること。 ・ 河童の皮膚や草むらなどの感じを表す筆のタッチの工夫をすること。 ・ 星空や滝しぶき、朝もやなどにスパッタリングの工夫をすること。 ○ 作品を「自分思いをみてみてコーナー」に飾り、自分の思いを振り返りながら友達と交流して、さらに工夫するところを探してかく。	○ 自分の作品のよさや友達の作品のよさが伝えられるように、発表メモ（工夫したこと、新・室見川伝説のお話づくり）やメッセージカードを準備する。 ○ 工夫したことが分かりやすいように、図工ノートの製作過程を見せながら説明するとよいことを知らせる。	
	8	○ 探索活動 「作品のよさ探し」 ・ 自分の作品のよさ探し	6 『新・室見川河童伝説展覧会』を開き、異学年や保護者、地域の人達と作品のよさを味わう。		
	9	・ 鑑賞した人の話から自分の作品の他のよさ探し ・ 友達の作品のよさ探し	『新・室見川河童伝説展覧会』を開いて、作品のよさをみつけよう。  ○ 自分の思いを話すこと。 ○ 形や色で工夫したことを話すこと。 ○ 自分の絵のお話「新・河童伝説」の読み聞かせをすること。		



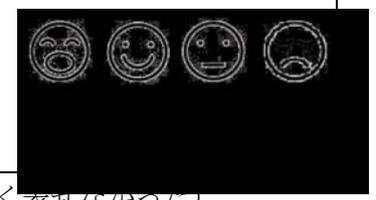
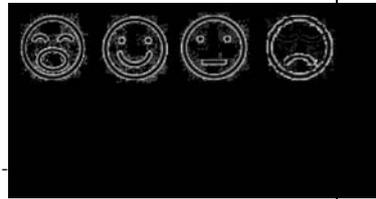
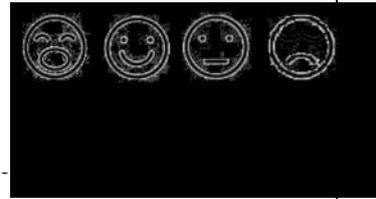
## 第4学年 図画工作科学習指導案（7／9）

**本時** 公開授業Ⅱ 場所：中学年ルーム  
**本時の目標** ○ 自分の思いを振り返り、自分の「新・室見川河童伝説」がよりよく表せるように重色や筆のタッチ、スパッタリングなどの技法を工夫して絵に表すことができる。  
**授業仮説** ○ よりよく表したいと思っている子ども達に重色や筆のタッチなど「技探し」の探索活動の活動提案や資料提示をすれば、彩色を工夫することができるであろう。  
**準備** (児童) 絵の具道具、試しぬりカード、図工ファイル(教師) 重色や筆のタッチの効果比較資料、重色の仕方の資料、スパッタリングの資料と材料、水彩絵の具道具など  
**本時展開**

主な学習活動と内容	教師の支援
<p>○ 探索活動 「色探し」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河童の色探し</li> <li>・ 時間帯による風景の色探し</li> </ul> <p>○ 探索活動 「技探し」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水彩絵の具の使い方」の技探し</li> <li>・ 混色、重色、筆のタッチの技探し</li> <li>・ スパッタリングの技探し</li> </ul> <p>○ 探索活動 「もっと工夫探し」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の思いをみてみてコーナーの活用</li> </ul>	<p>○ 重色や筆のタッチの効果が視覚的に分かるように、比較資料を提示と実演をし、乾いた画面にかくことを知らせる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div> <p>混色のみ 周りのものに重色 中心の河童に重色 筆のタッチの乾きあり・なし</p> <p>○ 自分の思いが表せるように、色の工夫を自分で考えて決める活動を意識づけるように「色探し」「技探し」の言葉を掲示する。</p> <p>○ 自分の思いにあった彩色ができるように、次の探索活動のコーナーを設置し、自由に見て回り、自分の思いに合った表現方法を選んで、彩色に生かす活動提案をする。友達との交流や図工ファイルから探すことも知らせる。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>探索活動「色探し」「技探し」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 水彩絵の具の使い方の基本の技探し</li> <li>2 河童の色探し</li> <li>3 周りの風景の色探し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真、インターネット資料、ミニスケッチ、月の観察</li> </ul> </li> <li>4 時間帯による風景の色探し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 時間帯による色の違いの風景の写真</li> <li>○ 時間帯による色づかいの作品                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Tさん作品「月明かり」100号鑑賞画</li> <li>・ ゴッホ「夜のカフェ」「糸杉」鑑賞画</li> <li>・ インターネットの資料</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>5 混色の技探し</li> <li>6 重色の技探し</li> <li>7 筆のタッチの技探し</li> <li>8 スパッタリングの技探し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 星空、滝しぶき、川の流れ、朝靄など</li> </ul> </li> </ol> <p>探索活動⑤「もっと工夫探し」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「自分の思いをみてみてコーナー」</li> </ol> </div> <p>○ 一人ひとりの活動意欲が高まるように評価補助簿を準備し、表現の進度に合わせて個に応じて、共に活動をしたり、探索活動の助言や賞賛をしたりする。</p> <p>○ みんなが工夫を話せるように少人数で話し合う。</p> <p>○ 効率よく振り返りができるように、進行と話し合いの視点を掲示して、確かめる。</p>
<p style="text-align: center;">1 前時を想起し、本時のめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">自分の思いがもっとよく表せるように、色を工夫してかこう。</p> </div> <p>(1) 作品や図工ファイルを振り返り、自分の思いを表すために彩色で工夫してきたことを確かめる。</p> <p>(2) 周りの重色や筆のタッチなど効果的な表現方法があることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中心となるものを目立たせるために、周りの色を重色すること。</li> <li>○ 色を変化させたいところを重色すること。</li> <li>○ 毛並みや草むらなどものの質感を表すために筆のタッチを生かしてかくこと。</li> <li>○ 乾いた画面に重色すること。</li> </ul> <p style="text-align: center;">2 さらに工夫して彩色する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重色や筆のタッチが生かせるところを探すこと。</li> <li>○ 時間帯の色カードで重色の色を試しながらかくこと。</li> <li>○ 室見川でかいたミニスケッチや教師提示の資料写真を参考にして色探し、技探しをしてかくこと。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>時刻の色カード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「自分の思いをみてみてコーナー」に飾り、自分の思いを表せているか教師や友達と交流して、よさや工夫するところを探してかくこと。</li> </ul> <p style="text-align: center;">3 本時の活動を振り返り、次時の活動について話し合う。</p> <p>(1) 自分の思いがよりよく表れるように彩色で工夫したことや次にしたいことを話し合う。</p> <p>(2) 図工ノートを書き、絵の仕上げと鑑賞会の準備への意欲を持つ。</p>	



時	制作案内 (9時間)	ふり返り
3・4 表現 ① 形探し		<p>自分の思いはうまく表せましたか。(工夫したこと。こまっていること。)</p> <p>次にしたいことは何ですか。</p>
5・6 表現 ② 色探し		<p>自分の思いはうまく表せましたか。(工夫したこと。こまっていること。)</p> <p>次にしたいことは何ですか。</p>
7 表現 ③ もっと工夫探し		<p>自分の思いはうまく表せましたか。(工夫したこと。こまっていること。)</p> <p>次にしたいことは何ですか。</p>
8・9 鑑賞		<p><b>9. 鑑賞会で伝えたいこと</b></p> <p>自分の思い：自分の「新・室見川河童伝説」のお話 室見川の楽しさや美しさを伝えるお話を書こう！</p> <p>形や色で工夫したこと：</p>



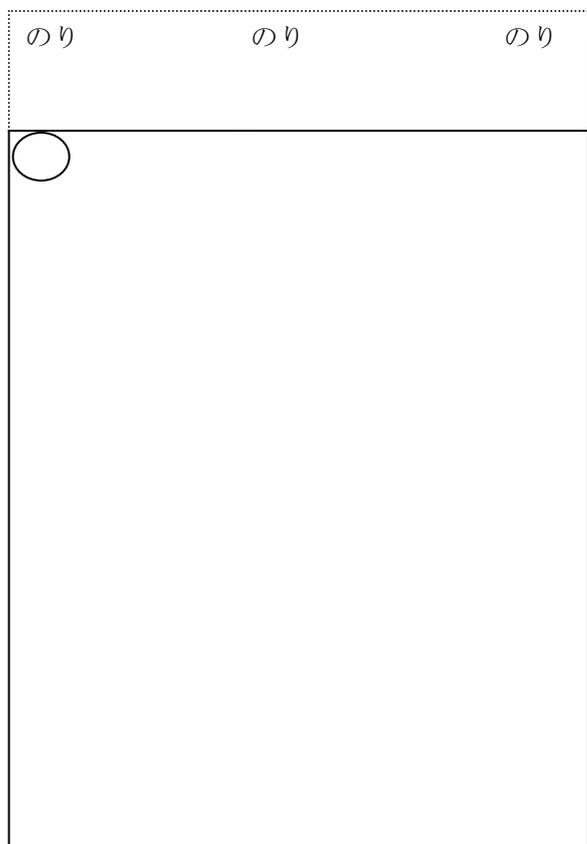
4 (とてもよく表せた) 3 (まあまあ表せた) 2 (あまり表せなかった) 1 (うまく表せなかった)



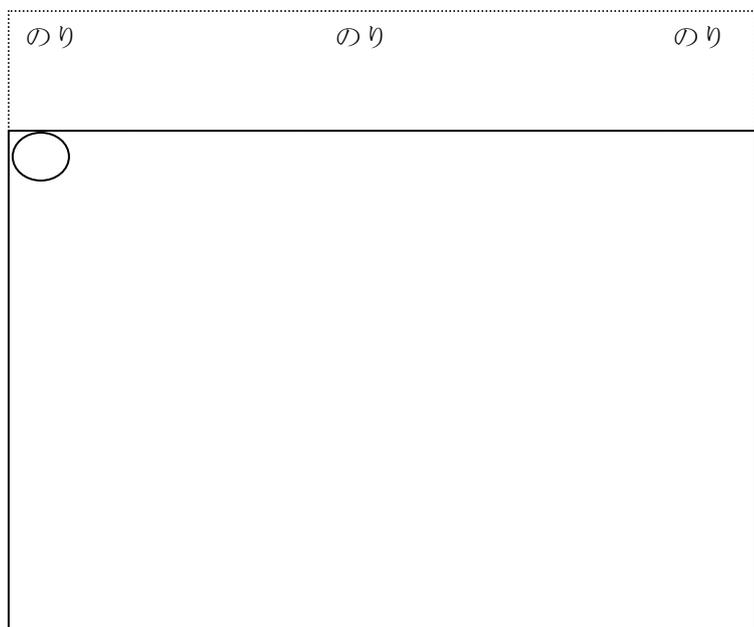
いくつか考えてかいてみよう！全部を図工ノートにはりましょう。自分の思いが一番よく表れるイメージスケッチを一番上にはりましょう。

○ の中に何番目にかいたものか、番号をかいておきましょう。

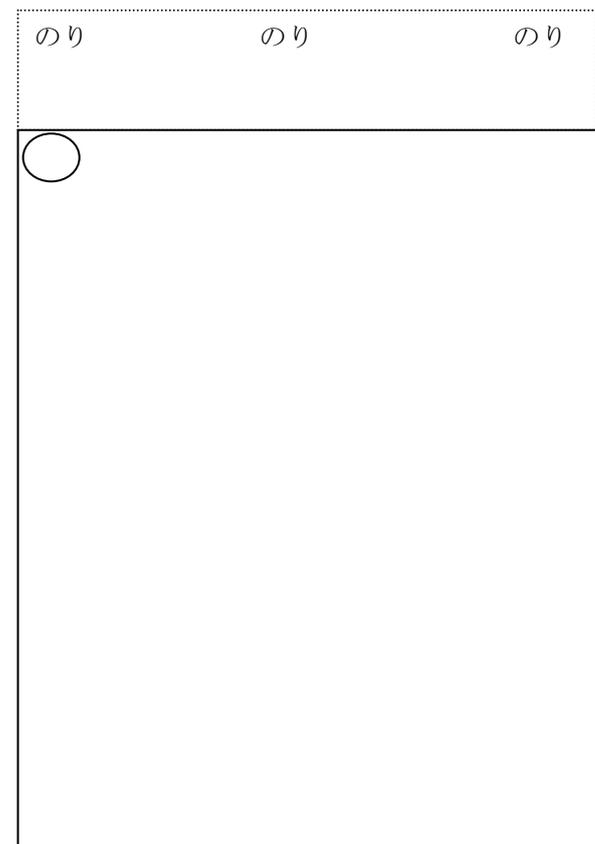
のり                      のり                      のり



のり    のり    のり



のり                      のり                      のり



のり    のり    のり

